

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東松原保育園
活動日時	令和 7年 4月 23日(水)
クラス名(年齢)	きりん組(4歳児)

## 1、活動テーマ

### <テーマ>

たけのこの皮でどんな音がするのか

### <テーマの設定理由>

皮の感触やにおいについてはすぐに表現できるが、音をどのように表現するのかを見てみたかった。

## 2. 活動スケジュール

たけのこの皮むきを行う。その中で皮の感触や匂いと一緒に、どんな音がするのかを調べてみた。

## 3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

たけのこ、レジャーシート、ビニール袋

## 4、探究活動の実践

### <活動内容>

たけのこの皮むきに誘い、行う。  
たけのこの皮の感触、におい、音がどんなものか子ども達に問いかけていく。ちぎる、裂くなど様々な方法で音がすることを発見し音の変化を楽しむ。

## <活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① たけのこの皮むきをしながら、どんな音がするのか問いかけてみた。  
保『どんな音がする？』  
子『ん〜…』



② 実際に剥いてみた。  
子『サクサクいってる！』



③ 皮を裂いてみて  
子『シャクシャクって音もする！』



④ 皮をむいた時だけでなく、裂いてみたり自分達でどんな風にすれば音がするのかを考えていた。



## 5、振り返り

### <振り返りによって得た先生の気づき>

食べ物はおいなどすぐに気が付くが、音に耳を傾けていけるように働きかけていきたい。また聞こえると違った音を探そうとする姿も見られたので、子ども達の気づきから次の探求につながるように見守っていきたい。